

令和6年9月19日

鉄道局技術企画課

京王重機整備株式会社における輪軸組立時の不正行為について

令和6年9月12日に全国の鉄軌道事業者に対し、鉄道車両における輪軸の緊急点検を指示したところですが、京王電鉄株式会社（以下「京王電鉄」）、東京都交通局及び京王重機整備株式会社（以下「京王重機」）から、その点検作業の過程で、輪軸の組立作業を委託していた京王重機において、以下のとおり輪軸組立時に不正行為があったことが確認されたとの報告を受けました。

このような不正行為は、鉄道輸送の安全確保の仕組みを根底から覆す行為であり、極めて遺憾です。

国土交通省としては、京王電鉄及び京王重機に対し、20日から特別保安監査を行い安全管理体制等について確認することとしております。

加えて京王重機には、輪軸組立作業を委託した鉄軌道事業者に対して、技術的支援なども行うよう文書で要請しました。

引き続き、関係者を指導し、輸送の安全確保と再発防止の徹底について、厳正に対処して参ります。

1. 京王電鉄、東京都交通局、京王重機からの報告概要

- 京王電鉄、東京都交通局等が所有する車両の輪軸組立作業は、京王重機に委託されているが、京王重機は車輪を車軸にはめるための圧入力値が各社の定める規定値を超えた際、規定値に収まるように記録簿に記載し、各事業者に報告していた。
- これを受けて、京王電鉄及び東京都交通局では、超音波探傷検査や輪軸の交換等を実施しており、安全性を確認して運行を継続している。
- また、上記以外の事業者においては、京王重機が個別に事案説明を行っている。

2. 国土交通省の対応

- 京王電鉄及び京王重機に対し、全容の解明や再発防止のための取組などについて報告を求めるとともに、20日から特別保安監査を実施し、安全管理体制等について確認を行う（その他の事業者については、京王重機等への特別保安監査の結果等を踏まえ、必要な対応を取る）。
- 18日、京王重機に対し、委託元の鉄軌道事業者に対する技術的支援等について文書で要請した。
- 今後の監査結果や輪軸の緊急点検による報告等を踏まえて、厳正に対処する。

（問い合わせ先）

鉄道局技術企画課 中野、中山

代表:03-5253-8111（内線 40701, 40763） 直通:03-5253-8546